

6298 ^{kuraku}久楽北欧ひとり旅：155・スウェーデン

.....

アルコール類も、若い時は、かなり、たしなんだ。
飲めないと、おつきあいや、商売にも差し支えと、誰が言ったか知らないが、
練習したものである。酒豪でもないし、ストレスや、体質もある。

「心かよわず一献、心狂わず深酒」という言葉。

TPO、人それぞれだが、昼間には、少し赤くなるので、場を読むと言うか、遠慮する。
まさに、時間、場所、状況によりけり。その後のスケジュールにも影響する。



山はみどり 野に花 人にはこころ

こうした、一人旅の道中では、飲まない訳ではないが、**要注意**と心得ている。

海外では特に、うっかりでは済まない。旅そのものが、台無しになる。
旅の楽しみ方は、いろいろある。ホテルの部屋、窓からの光景を楽しみながらも楽しい。

お付き合いもあった。料理にあう酒類、全くなかった訳ではない。
地球紀行ではいろいろ体験させてもらったが、程々にしたことで、思い出になった。



と言うのも、学生時代やサラリーマン時代、「一気飲み」や「駆けつけ3倍」
親父殿が晩酌を美味しそうに楽しんでいたの、黙って体験。苦しさは半端でなかった。

いろいろな**若い時の失敗**で、こうした考え方になった。

しかし、北欧を訪ねて、お魚料理を食べないわけにはいかない。食べたい。

何でも体験。ワインには、誘惑される。